



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 スズキ株式会社

コード番号 7269 URL <http://www.suzuki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 鈴木 修

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 経営管理・IR部長

(氏名) 小林 聖慈

TEL 053-440-2030

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	2,142,994	3.2	135,216	0.4	144,379	3.5	79,896	△3.1
26年3月期第3四半期	2,075,749	13.9	134,725	45.1	139,483	37.6	82,485	70.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 196,275百万円 (7.6%) 26年3月期第3四半期 182,405百万円 (138.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	142.42	142.39
26年3月期第3四半期	147.04	147.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	3,044,040	1,664,393	48.0
26年3月期	2,874,074	1,494,357	46.2

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 1,460,411百万円 26年3月期 1,326,723百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	14.00	24.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	14.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000,000	2.1	188,000	0.1	198,000	0.1	105,000	△2.3	187.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
 - ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期3Q	561,047,304 株	26年3月期	561,047,304 株
27年3月期3Q	71,387 株	26年3月期	71,248 株
27年3月期3Q	560,976,465 株	26年3月期3Q	560,969,289 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績見通しについては、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動（主に米ドル／円相場、ユーロ／円相場、インドルピー／円相場）などが含まれます。

業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は平成27年2月5日(木)に当社ホームページ(<http://www.suzuki.co.jp>)に掲載しています。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
連結売上高の内訳	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

・当期の経営成績

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は2兆1,430億円と前年同期に比べ673億円(3.2%)増加しました。国内売上高は四輪車、二輪車の減少により7,738億円と前年同期に比べ41億円(0.5%)減少しました。海外売上高は、インドでの四輪車の売上増加等により1兆3,692億円と前年同期に比べ714億円(5.5%)増加しました。

連結利益の面では、営業利益は為替やインドでの増益があったものの、インドネシア、タイでの減益等により1,352億円と前年同期並みとなりました。経常利益は為替差損の減少等により1,444億円と前年同期に比べ49億円(3.5%)の増加となりましたが、四半期純利益は法人税等の増加や少数株主利益の控除が増加したことなどにより799億円と前年同期に比べ26億円(3.1%)の減少となりました。

<セグメント別の業績>

(二輪車)

二輪車事業の売上高はアジアでの販売減少等により1,799億円と前年同期に比べ125億円(6.5%)減少しました。営業利益は前年同期の営業損失46億円から営業損失50億円となりました。

(四輪車)

国内売上高は「ハスラー」が2015年次RJCカーオブザイヤー他、多くの賞を受賞するなどお客様にご好評を頂き、また、ガソリン車No.1となる37km/L(JC08モード)を達成した新型「アルト」の発売など商品力を強化し拡販に努めてまいりましたが、消費税率引上げに伴う反動減もあり、前年同期を下回りました。海外売上高はインドでの増加等により前年同期を上回りました。この結果、四輪車事業の売上高は1兆9,170億円と前年同期に比べ735億円(4.0%)増加しました。営業利益は為替やインドでの増益があったもののインドネシア、タイでの減益等により1,337億円と前年同期に比べ2億円(0.1%)減少しました。

(特機等)

特機等事業の売上高は欧州や北米での船外機の売上増加等により461億円と前年同期に比べ63億円(15.8%)増加しました。営業利益は65億円と前年同期に比べ11億円(19.7%)増加しました。

<所在地別の業績>

(日本)

売上高は日本を経由する三国間取引の拡大等により1兆2,586億円と前年同期に比べ480億円(4.0%)増加しました。営業利益は為替による増益があったものの国内での四輪車販売の競争激化等により945億円と前年同期に比べ10億円(1.0%)減少しました。

(欧州)

売上高は日本を経由する三国間取引の拡大等により3,034億円と前年同期に比べ584億円(23.8%)増加しました。営業利益は前年同期の営業損失13億円から営業損失24億円となりました。

(アジア)

売上高はインドネシア、タイで減少しましたが、インド、パキスタンなどでの増加により9,323億円と前年同期に比べ639億円(7.4%)増加しました。営業利益はインドネシア、タイなどでの減益により424億円と前年同期に比べ81億円(16.0%)減少しました。

(その他の地域)

売上高は中南米やアフリカなどでの増加により1,133億円と前年同期に比べ51億円(4.7%)増加しました。営業利益は大洋州、北米、中南米などでの増益により前年同期の営業損失5億円から、20億円の営業利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は3兆440億円(前期末比1,700億円増)、また、負債の部は1兆3,796億円(前期末比1億円減)、純資産の部は1兆6,644億円(前期末比1,700億円増)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは1,127億円の増加(前年同期は2,175億円の資金増加)となり、投資活動では有形固定資産の取得など722億円の資金を使用(前年同期は1,676億円の資金減少)しました結果、フリー・キャッシュ・フローは405億円のプラス(前年同期は499億円の資金増加)となりました。財務活動では長期借入の実施等により139億円の資金が増加(前年同期は87億円の資金減少)しました。

その結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は7,709億円となり、前期末に比べ603億円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の実績を踏まえて各国での販売台数や為替等を見直しました結果、連結全体での売上高、営業利益、経常利益は前回予想から変更ありません。なお、当期純利益につきましては、来期からの法人税率引下げに伴う繰延税金資産の取崩しによる影響を織込み、前回予想から100億円を下方修正しております。引続き、業績予想以上を達成すべく、事業活動を展開してまいります。

(連結業績予想…通期)

売上高	3兆円(前期比 2.1%増、前回予想から変更なし)
営業利益	1,880億円(前期比 0.1%増、前回予想から変更なし)
経常利益	1,980億円(前期比 0.1%増、前回予想から変更なし)
当期純利益	1,050億円(前期比 2.3%減、前回予想比 100億円減)
為替レート	1米ドル=109円、1ユーロ=139円、1インドルピー=1.79円、 100インドネシアルピア=0.91円、1タイバーツ=3.35円

※連結業績予想については、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、さまざまな要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に米ドル/円相場、ユーロ/円相場、インドルピー/円相場)などが含まれます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の「投資その他の資産」の「その他」に含まれる退職給付に係る資産が10,357百万円減少、「退職給付に係る負債」が1,885百万円増加し、利益剰余金が8,118百万円減少しています。なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

（3）追加情報

（連結子会社の事業年度等に関する事項の変更）

従来、連結子会社のうち決算日が連結決算日と異なり、連結決算日において仮決算を実施しない会社については、連結子会社の決算日である12月31日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、当連結会計年度よりスズキ モーター イベリカ社他5社は決算日を12月31日から3月31日に変更し、スズキ モーター タイランド社他16社は連結決算日において仮決算を実施した上で連結することに変更しています。

これらの変更に伴い、平成26年1月1日から平成26年3月31日までの3ヶ月の損益については、利益剰余金に計上しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の利益剰余金が1,384百万円減少しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	358,851	189,394
受取手形及び売掛金	310,694	250,554
有価証券	612,489	802,130
商品及び製品	200,045	230,371
仕掛品	29,952	43,779
原材料及び貯蔵品	46,287	56,001
その他	238,018	255,664
貸倒引当金	△5,506	△3,778
流動資産合計	1,790,832	1,824,117
固定資産		
有形固定資産	694,420	790,860
無形固定資産	7,243	6,023
投資その他の資産		
投資有価証券	287,920	342,922
その他	94,415	80,961
貸倒引当金	△757	△628
投資損失引当金	-	△217
投資その他の資産合計	381,578	423,039
固定資産合計	1,083,242	1,219,923
資産合計	2,874,074	3,044,040
負債の部		
流動負債		
買掛金	433,819	413,164
短期借入金	236,161	249,158
未払法人税等	46,628	17,183
製品保証引当金	61,447	61,135
その他	278,876	267,841
流動負債合計	1,056,933	1,008,483
固定負債		
長期借入金	209,166	233,308
災害対策引当金	16,596	16,596
その他の引当金	8,585	10,084
退職給付に係る負債	36,918	39,259
その他	51,517	71,914
固定負債合計	322,783	371,163
負債合計	1,379,717	1,379,646

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,014	138,014
資本剰余金	144,364	144,364
利益剰余金	1,008,555	1,065,474
自己株式	△57	△60
株主資本合計	1,290,877	1,347,792
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,745	134,901
繰延ヘッジ損益	131	△840
為替換算調整勘定	△72,898	△25,210
退職給付に係る調整累計額	3,867	3,767
その他の包括利益累計額合計	35,846	112,618
新株予約権	168	225
少数株主持分	167,464	203,756
純資産合計	1,494,357	1,664,393
負債純資産合計	2,874,074	3,044,040

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	2,075,749	2,142,994
売上原価	1,501,500	1,565,159
売上総利益	574,248	577,835
販売費及び一般管理費	439,523	442,618
営業利益	134,725	135,216
営業外収益		
受取利息	6,535	12,335
受取配当金	4,190	5,377
持分法による投資利益	400	-
その他	12,417	9,094
営業外収益合計	23,545	26,807
営業外費用		
支払利息	4,458	5,720
有価証券評価損	40	-
為替差損	10,886	1,278
持分法による投資損失	-	3,958
その他	3,401	6,686
営業外費用合計	18,786	17,643
経常利益	139,483	144,379
特別利益		
固定資産売却益	956	1,266
投資有価証券売却益	8	-
特別利益合計	965	1,266
特別損失		
固定資産売却損	460	806
投資有価証券売却損	0	-
減損損失	58	678
特別損失合計	518	1,484
税金等調整前四半期純利益	139,929	144,161
法人税等	43,892	45,462
少数株主損益調整前四半期純利益	96,036	98,699
少数株主利益	13,551	18,803
四半期純利益	82,485	79,896

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	96,036	98,699
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65,787	33,389
繰延ヘッジ損益	△2,474	△938
為替換算調整勘定	18,656	64,229
退職給付に係る調整額	—	△105
持分法適用会社に対する持分相当額	4,399	1,000
その他の包括利益合計	86,368	97,575
四半期包括利益	182,405	196,275
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	169,187	156,630
少数株主に係る四半期包括利益	13,217	39,644

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	139,929	144,161
減価償却費	84,765	96,565
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△148	△1,955
受取利息及び受取配当金	△10,726	△17,712
支払利息	4,458	5,720
為替差損益 (△は益)	8,285	1,819
持分法による投資損益 (△は益)	△400	3,958
有形固定資産売却損益 (△は益)	△495	△460
減損損失	58	678
売上債権の増減額 (△は増加)	18,807	62,267
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△38,407	△42,838
仕入債務の増減額 (△は減少)	31,442	△26,039
未払費用の増減額 (△は減少)	△24,477	△36,063
その他	25,332	△13,493
小計	238,423	176,607
利息及び配当金の受取額	11,270	18,097
利息の支払額	△3,547	△5,199
法人税等の支払額	△28,621	△76,822
営業活動によるキャッシュ・フロー	217,525	112,682
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△34,752	△66,262
定期預金の払戻による収入	29,127	123,611
有価証券の取得による支出	△107,708	△216,009
有価証券の売却による収入	87,209	215,912
有形固定資産の取得による支出	△143,541	△130,927
有形固定資産の売却による収入	2,967	3,677
投資有価証券の取得による支出	△465	△1,353
その他	△394	△887
投資活動によるキャッシュ・フロー	△167,559	△72,237
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	12,013	1,015
長期借入れによる収入	21,000	61,500
長期借入金の返済による支出	△28,326	△31,701
自己株式の取得による支出	△3	△28
配当金の支払額	△11,221	△13,465
少数株主への配当金の支払額	△2,132	△3,379
その他	△21	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,693	13,889
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,195	7,981
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	49,468	62,315
現金及び現金同等物の期首残高	661,102	710,611
連結子会社の会計期間変更に伴う現金及び現金同等物の期首残高増減額 (△は減少)	—	△2,039
現金及び現金同等物の四半期末残高	710,571	770,887

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	二輪車	四輪車	特機等	計
売上高	192,467	1,843,492	39,789	2,075,749
セグメント利益又は損失(△)(注)1	△4,563	133,858	5,429	134,725

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	二輪車	四輪車	特機等	計
売上高	179,942	1,916,981	46,071	2,142,994
セグメント利益又は損失(△)(注)1	△5,016	133,735	6,497	135,216

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書における営業利益です。

2 各セグメントの主要製品及びサービスは以下のとおりです。

セグメント	主 要 製 品 及 び サ ー ビ ス
二 輪 車	二輪車、バギー
四 輪 車	軽自動車、小型自動車、普通自動車
特 機 等	船外機、雪上車用等エンジン、電動車両、住宅

(参考資料)

参考情報として、所在地別の業績を以下のとおり開示します。

【所在地別の業績】

前第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

(単位：百万円)

	日本	欧州	アジア	その他の地域	計	消去	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	904,493	237,855	825,875	107,525	2,075,749	—	2,075,749
(2) 所在地間の内部売上高又は振替高	306,137	7,143	42,534	672	356,488	△356,488	—
計	1,210,631	244,998	868,410	108,198	2,432,238	△356,488	2,075,749
営業利益又は損失（△）	95,468	△1,329	50,456	△487	144,108	△9,383	134,725

当第3四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）

(単位：百万円)

	日本	欧州	アジア	その他の地域	計	消去	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	926,051	218,732	885,629	112,581	2,142,994	—	2,142,994
(2) 所在地間の内部売上高又は振替高	332,542	84,661	46,650	688	464,543	△464,543	—
計	1,258,594	303,393	932,280	113,269	2,607,537	△464,543	2,142,994
営業利益又は損失（△）	94,540	△2,362	42,363	2,047	136,588	△1,372	135,216

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州 …… ハンガリー、ドイツ、英国、フランス

(2) アジア …… インド、インドネシア、タイ、パキスタン

(3) その他の地域 …… 米国、オーストラリア、メキシコ、コロンビア

3 当社及び連結子会社の所在地を基礎として区分しています。

4. 補足情報

【連結売上高の内訳】

(単位：数量 千台、金額 百万円)

		前第3四半期 連結累計期間 (25. 4. 1～25. 12. 31)		当第3四半期 連結累計期間 (26. 4. 1～26. 12. 31)		比較増減	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
二輪車	国内	52	17,585	47	15,876	△5	△1,708
	海外	928	174,882	784	164,065	△143	△10,817
	欧州	31	28,645	28	28,820	△2	175
	北米	30	28,198	30	28,449	0	250
	アジア	785	85,945	640	75,167	△144	△10,777
	その他	80	32,093	83	31,627	3	△466
	計	980	192,467	832	179,942	△148	△12,525
四輪車	国内	564	745,757	614	743,194	49	△2,562
	海外	1,281	1,097,734	1,340	1,173,786	58	76,051
	欧州	150	225,769	121	222,955	△28	△2,813
	北米	1	6,961	—	3,758	△1	△3,203
	アジア	1,007	733,279	1,073	792,898	66	59,619
	その他	122	131,723	144	154,173	22	22,449
	計	1,846	1,843,492	1,954	1,916,981	107	73,488
特等機	国内	—	14,555	—	14,690	—	135
	海外	—	25,234	—	31,380	—	6,146
	欧州	—	7,672	—	10,462	—	2,790
	北米	—	10,171	—	12,356	—	2,184
	アジア	—	2,570	—	2,890	—	319
	その他	—	4,819	—	5,671	—	852
	計	—	39,789	—	46,071	—	6,281
合計	国内		777,897		773,762		△4,135
	海外		1,297,851		1,369,232		71,380
	欧州		262,087		262,238		151
	北米		45,332		44,564		△767
	アジア		821,795		870,956		49,160
	その他		168,637		191,472		22,835
	計		2,075,749		2,142,994		67,244

(注) 外部顧客の所在地を基礎として区分しています。